

こがねい市民会議

Vol.124 所属議員 齋藤康夫

市議会会派「こがねい市民会議」会派レポート

歳入改革特集号

発行 令和 3年2月1日

小金井市本町6-3-3 (小金井市議会内) 連絡先042-382-0911

Email:saitouyasuo@nifty.com



市議会議員・一級建築士

市民が輝くまち小金井を目指して

喫緊の課題は 財政の健全化 新庁舎・福社会館 子育て支援策

令和3年をどのように迎えられましたでしょうか。本年が皆様にとって素晴らしい年であることを心よりお祈り申し上げます。

小金井市の財政健全化問題

私が過去に何度も繰り返し主張している小金井市の財政健全化は、地方自治体が自治体として存続するための根本的な課題です。しつこいと思われるかもしれませんが、避けることの出来ない最重要といえる課題です。

どんなに素晴らしい政策や計画であっても、財源の裏付けがなければ実現することはできません。

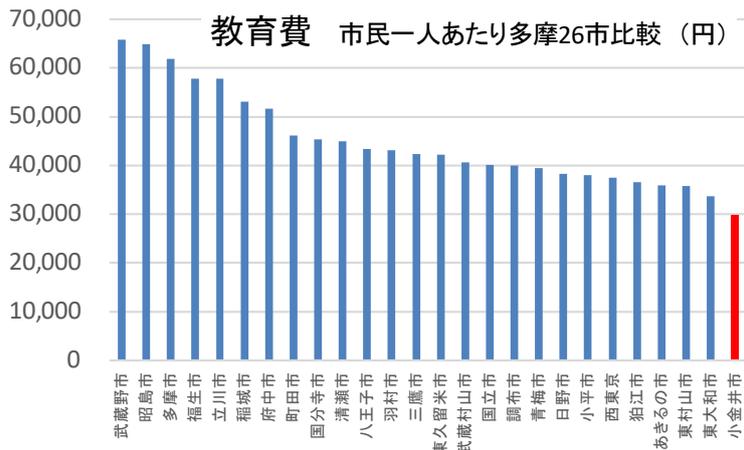
★ステップ1→現状を知る

- ▶歳入総額 →多摩26市中18位 (平均以下)
- ▶福祉の予算→ " 22位 (最下位レベル)
- ▶教育費 → " 26位 (最下位)

皆様が支払っている個人市民税は市民ひとり当たりで換算して全国800近くある市のなかで上位7位、多摩26市では上位5位です。

しかし、歳入総額では18位と多摩26市で下位レベルです。数年前は最下位でした。歳出では、福祉の予算は最下位レベル、下のグラフのように、教育費は最下位です。この現状を私たちはしっかりと受け止めて小金井市の財政を考えなくてはなりません。

教育費 市民一人あたり多摩26市比較 (円)



★ステップ2→課題を抽出する

では、なぜ小金井市はこのような状況であるのか、どこに問題点があるのかを考えなければなりません。歳入を増やせば歳出の予算を充実できることはあたりまえのことです。

歳入の要素は大きく分けて3つあります。

- (1) 市税収入 (自主財源)
- (2) 地方交付税 (依存財源)
- (3) 各種補助金・交付金 (依存財源)

小金井市は普通交付税の不交付団体ですので、(2)の地方交付税はゼロです。(3)の補助金交付金は知恵と工夫を凝らして国や東京都から税の再配分を求めるものです。しかしこれらはあくまで依存財源です。小金井市本来の力で増税することなく市税収入を増やすことにより財政の健全化を求めることを優先すべきであるし、近道でもあります。

【固定資産税収入額が少ない】

小金井市の固定資産税は、市民一人当たり16位です。当市は26市のなかで都心に近く固定資産税を収入するための優位性を持っているにもかかわらず、この順位であることは健全とはいえません。

では、この原因はどこにあるか、私は小金井市の都市計画に問題があると考えています。

【住居系地域95.6% 容積率が低い】

小金井市は、都市計画で指定される用途地域は住居系の地域が多く、商業・業務が少ない用途設定となっています。また、容積率も近隣他市と比べ、低い値となっています。

★ステップ3→課題を解決する

戦略的都市計画により、これを改正することが、市民が所有する資産価値の向上とともに、駅から離れた地域の活性化・賑わいの創出により、歩いて暮らせる楽しいまちづくりを作り出すことが出来ることにつながります。

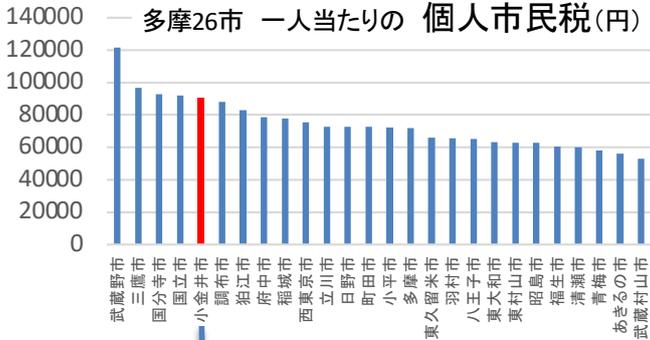
齋藤やすおの問題提起

歳入構造の謎？

市民税が5位なのに歳入総額は18位

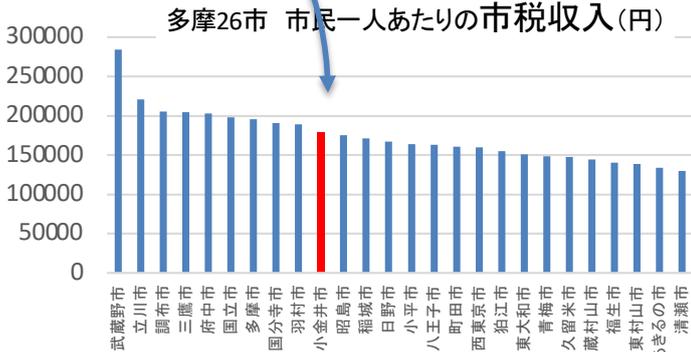
【個人市民税】

小金井市民が支払っている個人市民税の額は（多摩26市、市民一人あたり）5位です。



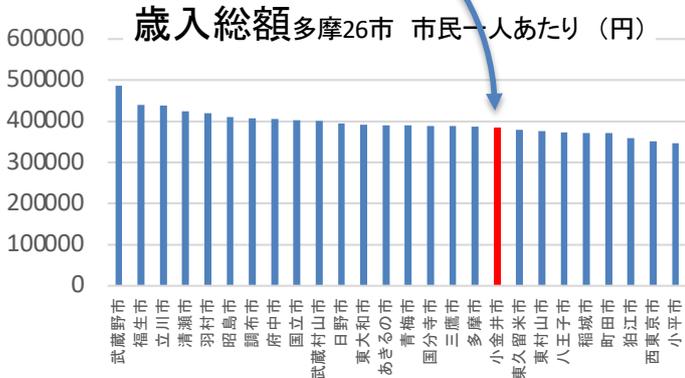
【市税合計】

ところが、法人市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、都市計画税等を含めた市税全般では10位となってしまいます。



【歳入総額】

そして、地方消費税、地方交付税、国庫支出金、都支出金等の歳入総額では、18位とさらにランクが落ちます。



地方交付税の不思議？

【基準財政収入額は11位】

基準財政収入額は、市税収入(自主財源)が高い市が上位となります。市税収入が(摩26市、市民一人あたり)10位の小金井市では、歳入総額は18位ですが、基準財政収入額は11位と上昇します。

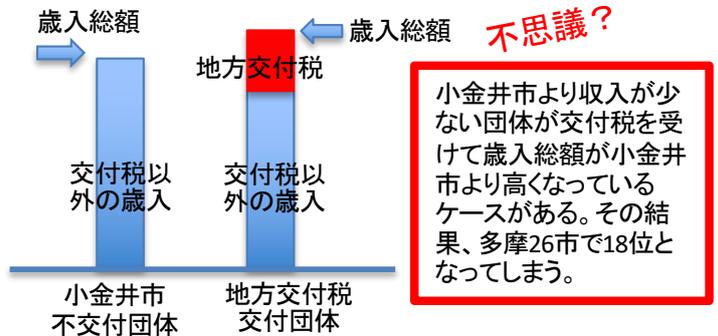
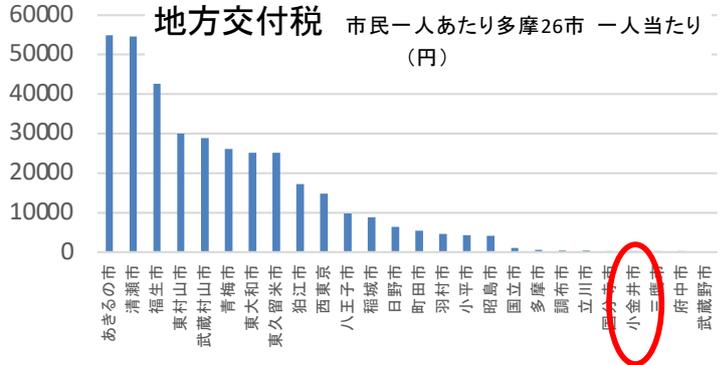
【基準財政需要額は23位】

基準財政需要額は、自治体が市政運営に必要なと国が判断した項目の数値で算出されます。例えば、人口、市域の面積、道路の面積・長さ、公園の面積、小・中・高生の生徒数、等です。にその市で義務的な運営に必要な金額といえます。

【小金井市は地方交付税の不交付団体】

市の収入(基準財政収入額)が市政運営に必要な金額(基準財政需要額)を下回った額を国から支給される交付金です。収入が少なく赤字の自治体に国から交付されるのが交付団体です。

小金井市は不交付団体とされているので交付税が入りません。26市中不交付団体は9市のみです。歳入総額が18位市の小金井市が不交付団体にされているのです。その結果、小金井市より収入が低い市に交付金が入り、小金井市より歳入総額が高くなってしまいます。



西之台会館が期日前投票所になりました。

本年3月21日は小金井市議会議員選挙です。2日間だけです、西之台会館が期日前投票所になりました。

3/18(木)3/19(金)
9:00~20:00

皆様の声をお寄せください

皆様の専門的な知識や豊富な経験、
アイデアをお聴かせください

電話/FAX :042-382-0911

携帯 :090-4942-1352

E-mail :saitouyasuo@nifty.com